

◎事務局の経費

事務局運営事業

【 教育総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 教育委員会事務局及び非常勤嘱託員等

意図 教育委員会事務局及び教育機関の効果的・効率的な運営を行うため。

効果 人的庶務的管理を行うとともに非常勤嘱託員等の活用により職員数の適正化を図る。

【事業の内容】

(1) 事務局運営事業

- ・教育委員会市職員の欠員、休職等に対して、業務に支障を来さぬよう非常勤嘱託員や臨時的任用職員を配置した。
- ・教育行政諸課題について他市町村との連携を図った。
- ・その他、事務局運営に係る庶務的業務を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
96,782	96,782	91,301		5,481

主な支出内訳

・事務局運営事業

非常勤嘱託員報酬	78,591
学校技能員 34人	31,904
学校給食調理員 38人	38,800
学校給食栄養士 3人	3,736
事務補助嘱託員 4人	4,032
外部評価者 3人	119
臨時的任用職員賃金	6,176
県都市教育長協議会等負担金	134

平成21年度事務事業評価シート

事務事業 No./名称	□サービス部門 教総-02 事務局運営事業 ■支援部門						
事務事業 単 位	ザイムス コード及び 個別事業 名	121事務局運営事業					
主管課	教育総務課	関連課	教育総務部及び生涯学習部全課				
分野名	学校教育						
目標 (目標値)	透明性のある教育委員会の運営と効率的な人材活用						
人口等の データ	データ区分	20年度	19年度	18年度	備 考		
	人 口	176,484人	175,902人	175,051人	・各年4月1日		
	世 帯 数	77,430世帯	76,536世帯	75,611世帯			
運営資源 状 況	決算値	91,301千円	103,593千円	136,726千円	* 小中学校職員給与 費を含む ・小学校職員給与費 (56人)403,997千円 ・中学校職員給与費 (11人)100,905千円		
	(国・県) (負担金等)						
	(一般財源)	91,301千円	103,593千円	136,726千円			
	人員配置数	3.5人(73人)	3.5人(73人)	3.5人(75人)			
	人 件 費	32,797千円	33,573千円	33,063千円			
	協 働 の パートナ-	*(537,699千円)	*(606,819千円)	(669,292千円)			
事務事業 運営経費	総事業費	124,098千円 (629,000千円)	137,166千円 (710,412千円)	169,789千円 (806,018千円)			
	市民1人当 りの経費	703円 (3,564円)	780円 (4,039円)	970円 (4,604円)			
	対象者1人 当りの経費						
20年度事務事業の変更点(新規・廃止・縮小した個別事業)/事業仕分けの視点による妥当性の評価							
個別事業名	変更額(千円)	事業の変更点・変更理由			妥当性※	※妥当性の評価 ① 必要性なし ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どおり(鎌倉市)	
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(23年度)
退職者補充者	◎	目標値	0	0	0	0	0
		実績値	0	0			
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度( 年度)
		目標値					
		実績値					
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度( 年度)
		目標値					
		実績値					
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度( 年度)
		目標値					
		実績値					
評価 ◎:目標を達成 ○:目標に向かって前進している △:横ばい ×:後退している							
ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)							
団体名							

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) ・今後も学校技能員の退職者不補充が続いた場合、平成21年度には各校最低1名の正規職員の配置が不可能となるため、その対応について検討を要する。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) ・クリーンセンターから転任者を採用した。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) ・特段なし
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) ・転任者を確保するとともに、給食調理業務に関しては、今後も委託化を進めていく。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	B	改善の必要性 無
	教育委員会の運営に当たっての非常勤嘱託員、臨時的任用職員も含めた人的な管理、予算執行、各種の事業企画進行管理等を行うためには、現在の人員数の確保が必要である。学校勤務職員の対応も含め、一層の効率的な事務に心がけていく。		
担当課長氏名:	教育総務課長 小嶋 秀一郎		

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	B	改善の必要性 無
	この事業は教育委員会制度が存続する限り、現状のまま継続していくことになるが、教育の公平性、公正性を担保しつつ、今後も教育委員会の人的配置、各種事業の効率的、効果的な運用にさらに努めていく。		
担当部名	教育総務部	部長名	宮田 茂昭